



## 今年は早い梅雨入りです！

5月27日に東海地方が梅雨入りしました。平年より12日も早い梅雨入りですので、“雨の日の楽しみ”を見つけて嫌なイメージを吹き飛ばしましょう！新たな趣味が増えるかもしれませんね！！

ご意見・ご質問・ご感想・家づくりに関するお悩み等ありましたら、お気軽にお寄せ下さい。

FAX受付 054-636-2674  
E-mail受付 info@kata-ken.co.jp

- 片山茂夫の声
- 家の現場見学会  
スタンプラリー開催の  
お知らせ
- 現場最前線

## 今月のトピックス

## 代表者 片山茂夫の声

雨後の新緑が目にしみる季節となりました。

昨年は梅雨時も短く、晴れの日が続き、建築工事をする者にとっては嬉しい天気でした。今年はどんな具合か気になるところです。

毎日、ニュースのトップには東日本大震災のニュースが流れ、映像を見るたびに気の毒になります。東日本大震災は、日本経済にとってマイナスの要因ですが、ユニクロの社長などは逆にビジネスチャンスだと言っているようです。建築業界では、避難住宅を大和ハウスのプレハブ住宅が先行して建設されましたが、地元の木造住宅も採用されました。各方面のいろいろな木造建築が採用される方向にあるようで、避難住宅不足の解消に、木の住まいが一役買えれば幸いだと思っています。

先日、ろうきんの住まいるファミリーフェア2011が藤枝市民体育館で開催され、大変多くのお客様がご来場されました。2日間で477組のお客様がみえられました。1番人気はキャラクターショーで、朝から場所取りが行われていてびっくりしました。  
(右上に続く。)

片山建設としましては、新規で家を建ちたいお客様12組のアンケートをとることができました。初めての参加でしたので、いろいろなことがわかり参考になりました。次回の住宅フェアでは、また工夫をしてお客様にわかりやすく説明できたらと思っています。

これまで建築確認申請の手続きに、静岡県住宅まちづくりセンター（静岡市駿河区南町14番1号／松坂屋近く）まで出しに行っていたのですが、藤枝支所（藤枝市田沼3丁目／藤枝南消防署となり）ができて、5月16日にOPENしました。会社から車で5分で行けますので、大変便利になりました。

## 現場最前線 ～工事現場レポート1～

### <焼津市八楠に建つ家> (4人の住まい)

～2階建て 在来軸組工法 延床面積48.28坪 延施工面積56.71坪～

上棟後3ヶ月近く経過しました。この1カ月はゴールデンウィークがあったりして、現場の実動が少なかったです。八楠の現場の造作材の加工で3週間経過し、今は職人2人が入って内装の壁の工事を進めています。この現場も収納スペースをたくさんとってあります。その収納スペースの造作材も建材ものではなく、木を使った造作材でつくることになっていますので、造作材の加工がたくさんありました。階段材も桧材を使い、片山建設の工場にて製作しましたので、桧の香りがとても良く感じられます。

最近、かたやまの家づくりでは市販の家具などを使わなくなってきて、片山建設の木工事の中で造っていく方が増えてきております。市販の家具ですと、地震の揺れによる倒壊の心配がありますが、その心配もなくなります。この家のリビングボードも大型ですけれども造り付けになります。

他に玄関納戸、キッチン納戸、ウォークインクローゼットなどが造り付けで取り付けますので、収納のところが見学会の際には、見どころのポイントになります。

